

## 令和2年11月発地別延べ宿泊者数割合

### 【国内】

(単位：人泊、%)

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和元年11月(速報値)	56,865	90,453	63,798	10,796	26,922	28,784	16,966	52,206	7,455	354,245
令和2年11月(速速報値)	48,442	102,496	49,733	5,443	18,092	32,930	13,450	43,886	3,569	318,041
<b>前年同月比</b>	<b>85.2</b>	<b>113.3</b>	<b>78.0</b>	<b>50.4</b>	<b>67.2</b>	<b>114.4</b>	<b>79.3</b>	<b>84.1</b>	<b>47.9</b>	<b>89.8</b>

(単位：人泊、%)

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和2年10月(速速報値)	46,392	96,539	47,488	4,698	14,623	23,010	7,440	30,500	2,535	273,225
令和2年11月(速速報値)	48,442	102,496	49,733	5,443	18,092	32,930	13,450	43,886	3,569	318,041
<b>前月比</b>	<b>104.4</b>	<b>106.2</b>	<b>104.7</b>	<b>115.9</b>	<b>123.7</b>	<b>143.1</b>	<b>180.8</b>	<b>143.9</b>	<b>140.8</b>	<b>116.4</b>

### 【国外】

(単位：人泊、%)

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和元年11月(速報値)	6,674	6,857	7,490	11,559	2,296	3,364	3,458	41,698
令和2年11月(速速報値)	*	*	*	*	*	*	*	462
<b>国・地域別シェア</b>	*	*	*	*	*	*	*	100.0
<b>前年同月比</b>	*	*	*	*	*	*	*	<b>1.1</b>

\*発地別宿泊者数は、サンプル数が過小のため表示しない

(単位：人泊、%)

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和2年10月(速速報値)	*	*	*	*	*	*	*	1,304
令和2年11月(速速報値)	*	*	*	*	*	*	*	462
<b>国・地域別シェア</b>	*	*	*	*	*	*	*	100.0
<b>前月比</b>	*	*	*	*	*	*	*	<b>35.4</b>

### 【全体】

	合計
令和元年11月(速報値)	395,943
令和2年11月(速速報値)	318,503
<b>前年同月比</b>	<b>▲ 19.6</b>

※発地別延べ宿泊者数は、速報値の公表時に大きく変更されることがあります。

出典：大分県観光統計調査

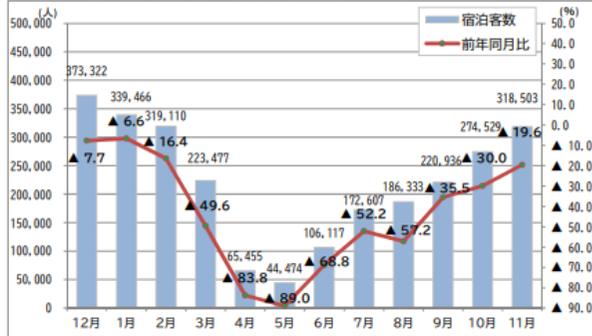
#### <傾向・分析>

- ・国内の延べ宿泊者数は福岡県と近畿で前年同月比増
- ・国内では約9割までの回復となっている。
- ・国内において全エリア前月比増。Go Toトラベル等の影響と考えられる。
- ・国外の延べ宿泊者数は前年度の約1%となっている。新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの国で海外渡航制限等の措置が継続中。

令和2年11月の宿泊客等の動向  
(令和元年12月速報、令和2年1月～11月速速報)

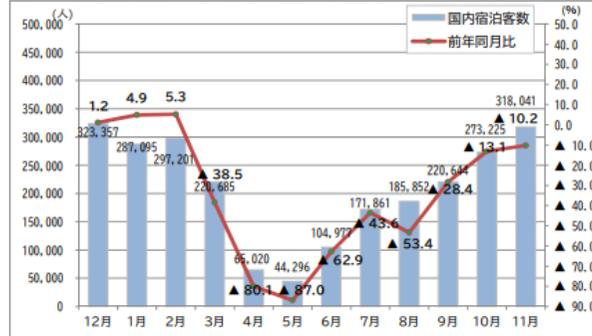
(1) 宿泊客の動向

令和2年11月の宿泊客数の前年同月比は、速速報で-19.6%となる見込み。



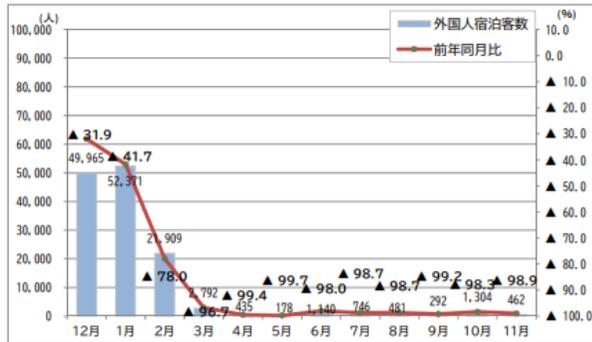
(1)-①日本人宿泊客の動向

令和2年11月の日本人宿泊客数の前年同月比は、速速報で-10.2%となる見込み。



(1)-②外国人宿泊客の動向

令和2年11月の外国人宿泊客数の前年同月比は、速速報で-98.9%となる見込み。

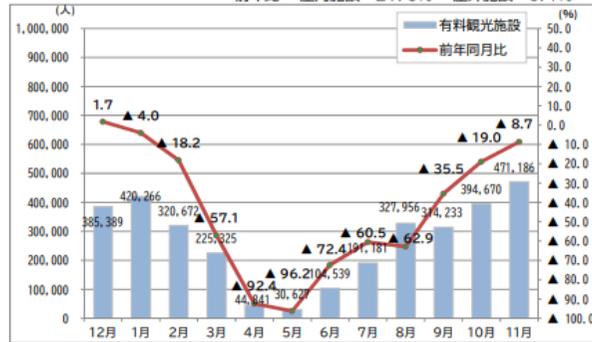


(2) 有料観光施設(入場客)の動向

令和2年11月の有料観光施設(入場客)の前年同月比は、速速報で-8.7%となる見込み。

(調査対象施設28施設)

前年比 屋内施設-27.0% 屋外施設-0.1%



※観光施設の対前年比は、休業業・未提出施設を除いて算出しているため、公表しているR元年速報値及びR2年速速報値と比較すると一致しない場合があります。

出典：大分県観光統計調査

<傾向・分析>

- ・日本人宿泊客は、1月、2月は前年比を上回ったが、3月に政府による臨時休校要請に伴う休校等が実施され、旅行機運も低下。4月には全国で緊急事態宣言発令、5月まで継続された。結果、5月は前年比13.0%と最小を示した。その後、上昇に転じるも、お盆休みの時期における帰省や旅行を控えたこと等により、8月は前年比46.6%と再び減少した。その後上昇し、11月は前年比89.8%まで増加している。
- ・外国人宿泊客は、1月に前年比58.3%と大きく減少。2月、3月も減少し、4月以降観光目的の宿泊客数はほぼゼロとなり、11月まで続いている。
- ・全体においては、外国人宿泊客がほぼゼロのため、日本人宿泊客数の動きがそのまま反映されている。